

# 合同ゼミ合宿を開催

## 日本近代文学研究室の 合同ゼミ合宿を開催しました

人間文化コース 准教授 森岡 卓司

去る9月16日、17日の両日、山形大学蔵王山寮を会場として、日本近代文学を研究する学部生・大学院生による合同ゼミ合宿を開催しました。

この合宿は、もともとは2010年度に山形大学人文学部の夏季研修としてはじまったものですが、その後、多くの他大学からの参加を得て規模を拡大しながら継続し、現在では「東北インカレゼミ」という通称も定着、毎夏の一イベントとして学生たちに親しまれています。今年は、山形大学をはじめ、弘前大学、盛岡大学、東北大学、福島大学という東北地区の大学・大学院に加え、立教大学大学院、一橋大学大学院からの参加がありました。また、卒業後、教員などの職を得て地域で活躍するOB・OGたちの参加もあるのが、このゼミ合宿のひとつの特徴です。

研究課題の設定や司会、指定討論者などの役割担当など、研究に直接関係する事項はもちろん、行程計画や各機関・業者との折衝に至るまで、合宿の運営のほとんどの部分を学生が担うことになっていますが、幹事校である山形大学学生の活躍ぶりには目覚ましいものがありました。今年度の新たな試みとして、ポスター発表の企画を立ち上げ、夕食後の時間にまで食い込む充実したゼミ活動の場を提供したことは、参加した教員からも好評をもって迎えられました。

「童話」をテーマとした特集発表をはじめ、今後の発展に期待できるハイレベルな議論もあり、互いに与え合った刺激は、所属先に戻ってからの勉学にも大きな励みを与えてくれたことでしょう。各自がこれまで積み重ねてきたことを通じて交流を深めた参加者たちの成果は、そのうち、別の学会や研究会などの場で見ることができるかも知れません。



山形大学蔵王山寮での合同ゼミの様子

## 民法改正について 学ぶ

総合法律コース 准教授 小笠原 奈菜

11月2日(木)、3日(金)に山形大学、岩手県立大学、福島大学の三大学で合同ゼミを岩手県盛岡市で行いました。テーマは「民法改正」です。山形大学は「消滅時効」「解除(危険負担)」について、福島大学は「保証契約」、岩手県立大学は「定型約款」について報告しました。

合同ゼミに向け、各グループで事前に資料収集をし、報告資料を作成し、話し合いを重ね当日の準備をしました。明治時代から一度も改正がされていない経緯もあり、今回の改正では大きな変更点が多くありました。なかでも、扱った各テーマは特に重要なものでした。当日はいつものゼミとは異なり、他大学の学生の前で報告をするということもあり、緊張感を持っての発表となりました。民法改正による変更点や、改正による影響なども、教員の助言は最小限に留め、学生たちで考察しました。特に、改正による影響を考える際に、現行民法と改正民法についての内容を理解することが必要であったため、不明点などはグループで話し合い、共有することに力を入れていました。報告終了後の質疑応答の際には、想定していなかった角度からの質問もあり、より深く今回のテーマについて考えることができました。また、他大学の報告を聞き、改正の内容に対する理解が深まりました。報告の手法も様々で、参考になる点が多くありました。

今回の合同ゼミを通じて、各参加者が、民法改正の内容について興味を持ったことはもちろん、民法という法律を学ぶことの面白さを再確認し、今後の勉強に対する意欲が増していました。また、他大学の学生と交流する機会が貴重だったため、刺激を受けていました。このような経験づくりを今後も続けていけるような環境が維持されるよう願っております。



小岩井農場での交流の様子

# ホームカミングデー2017

10月21日(土)に「ホームカミングデー2017」を開催しました。

今回で5回目となるホームカミングデーは、第1部「ティーデマン・ふすま賞授賞式並びに受賞者講演会」(人文社会科学部205講義室)、第2部「トークセッション」(人文社会科学部301講義室)、第3部「懇親会」(厚生会館2階)の3部構成で行い、同窓生・学生・教職員等が多数参加しました。

## 第1部 ティーデマン・ふすま賞 授賞式並びに受賞者講演会

第1部では、ティーデマン・ふすま賞が、ふすま同窓会の野村一芳会長より3人の受賞者に授与されました。

ティーデマン・ふすま賞は人文社会科学部と理学部の学生及び大学院生の優秀公募論文に対して授与されるもので、今回は人文学部人間文化学科卒業生の伊藤大吉さん、高橋綾香さん、大学院理工学研究科博士前期課程修了の橋本侑宜さんが受賞しました。

受賞者講演会では、伊藤さんと橋本さんにより卒業論文、修士論文にもとづく講演がなされ(高橋さんは当日ご欠席)、学生も多数参加し、論文の内容や研究に取り組む姿勢などについて質疑が行われました。



阿部理事のご挨拶



司会の西上副学部長



伊藤さんの講演

## 第2部 トークセッション—学生生活と現在—

第2部では、パネリストとして元木幸一名誉教授、國方敬司名誉教授に加えて、学生時代に先生方の指導を受けた小松史織氏(平成27年度卒業)と戸田喬之氏(平成19年度卒業)をお招きし、西上勝副学部長の司会のもと「学生生活と現在」のテーマでトークセッションを行いました。卒業生のお二人には学生時代の学びやその後の歩み、先生方には山形大学での教員生活と学生との関わりを中心にお話しいただき、久しぶりにキャンパスを訪れた卒業生や教職員との質疑も交えて、楽しく有意義なイベントとなりました。



國方名誉教授



元木名誉教授



卒業生の小松さん(と元木名誉教授)



卒業生の戸田さん(と國方名誉教授)